

令和3年度 一般入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号100

千葉県立長生高等学校 全日制の課程 理数科

1 期待する生徒像

次の全てを満たす生徒

- ア 人物及び学習成績に優れ、特に理数系の分野に強い興味・関心があること。
- イ 各種活動に積極的に取り組み、自己を高める強い意欲があること。

2 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 学校設定検査（作文）	字数：400字以上500字以内 検査時間：50分

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査〔600点満点〕

評価項目	評価基準
5教科の得点合計	5教科（国語・社会・英語は100点満点、数学・理科は100点満点の得点を1.5倍して、それぞれ150点満点）の合計600点満点で評価する。

(2) 調査書〔135点満点〕

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値に $K=1$ を乗じた数値で評価する。評定1または未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	各学年において欠席が20日以上ある場合は、審議の対象とする。
ウ 特別活動の記録、部活動の記録及び特記事項	生徒会活動、部活動、その他の活動で特に顕著な実績がある場合は、総合的に判断する際の参考とする。
エ 総合所見	特に優れた内容と認められる記載がある場合は、総合的に判定する際の参考とする。

(3) 学校設定検査（作文）〔10点満点〕

2名の評価者が、次の3つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（優れている）・b（標準的である）・c（問題がある）の3段階で評価する。2名の評価者による、評価項目ごとの評価の組合せ（aa～cc）で得点化する。評価の組合せにccがあるものは、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 字数	指定された字数に対して過不足がない。
イ 内容	与えられたテーマに対して内容が適切であり、全体としてまとまりがある。
ウ 文章表現	誤字や脱字がなく、文法が正しく用いられ、文章表現が優れている。

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

「学力検査の得点」、「調査書の得点」及び「学校設定検査（作文）の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、募集人員までを入学許可候補者とする。

<総得点の満点の内訳>

学力検査 の得点	調査書の得点	学校設定検査の得点	総得点
	評定（K=1）	作文	
600点	135点	10点	745点

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いをしない。